

9~17日 佐藤昇、本会議場での質疑11点

1 目黒区民の「生命・財産を守るための」火災対策を強化せよ。

首都直下地震による目黒区内の火災被害想定数 14 件（焼失棟数4000以上）を、仮に1件の火災を防げれば約300棟が燃えずに済むことになるが!

【区民の答】 日常の訓練や区報、ウェブ・SNS を活用して丁寧に周知する。消防団に必要な支援・助成金拡充を行う。関係機関とも連携を図りながら取り組む。



2 災害時における「自助」については、以前より指摘してきた。課題点（乳幼児・妊産婦、持病や障害・介護、ペットのストレス解消等）の解決に目黒区全庁的な連携で組織横断的に取り組め

【区民の答】 「防災行動マニュアル」と「防災カタログ」の目黒区全戸配布を行う。区全庁的な連携を組織横断的に取り組む。



3 「集中豪雨」等への区有施設全般の防水対策を再確認して徹底せよ。

【区民の答】 今後も区有施設の「防水改修を不断に実施」していく。施設の調査・確認し設備機器の配置見直しも含めて対策を検討する。



4 「女性のトイレ行列問題」の解消に取り組め。

公共施設や駅のトイレは「女性便器数」を男性便器より多く確保せよ。
【区民の答】 区職員の声も聴いている。特に建物一階のトイレは優先度が高い。現在は物理的制約があるが、適切な誘導や時間利用の呼びかけなど出来る事を協議検討していく。

プロフィール ・ 目黒区生まれ ・ 碑文谷教会幼稚園

- ・ 鷹番小学校（鷹の子サッカー）（卒業文集・ぼくのゆめ「人類が安全に住める地球にしたい」）
- ・ 目黒六中（全校生徒大会 議長）
- ・ 日大高校（サッカー部全国大会へ）
- ・ 日大法学部卒業
- ・ アパレル企業入社（家業を継ぐため退社）
- ・ 佐藤酒店（大正14年創業・3代目）
- ・ 清水商店会 会長 ・ 保護司（法務大臣より委嘱）
- ・ 目黒区商店街連合会 監事
- ・ 第68代 目黒区議会 議長
- ・ 自民党 区議会 5 期
- ・ 文教子ども・生活福祉・企画総務(各委員長を歴任)

5 「介護人材確保と定着」や「介護職員の負担軽減・職場環境の改善、推進せよ」15 年後には、介護職員が最大57万人の不足が見込まれる。介護分野のデジタル化（IC T や AI、ロボット）を更に進めよ。

【区民の答】 事務負担軽減にAI を活用する。施設利用者の介護の質の向上を図る。Wi-Fi 環境を整備し、見守りセンサーを活用、紙をデータ化へ、ケアプランデータ連携システムを約80事業所へ導入するなど進めていく。

6 道路陥没の原因は8割が下水道管の破損によるものである。道路のインフラの安全・安心を早急に進めよ。

【区民の答】 より一層効率的に維持更新を推進していく。埋設物管理者と協議し早期の解消に努める。区民が生活に欠かす事のできない道路インフラを確保する。

7 電動アシスト自転車や電動キックボード等による「スピード走行」による不安声が多くある交通安全策を更に進めよ。

【区民の答】 スピードを出す・マナーの悪さによる交通違反や事故の発生が問題である。警察や各種関係機関とも連携を図り、交通事故の防止と交通ルールの周知に取り組む。

8 動物愛護の推進を！（ペット犬猫の生涯を通じた支援等）

【区民の答】 「動物の相談支援体制整備事業」を活用する。相談・支援と譲渡を行うボランティアに助成を行う。問題を解決する仕組みの構築をしている。動物愛護施策を進める。

9 東京都道補助第26号線の整備（郵便局前～五本木）における安全対策を確保せよ。

【区民の答】 横断歩道と信号機を設置する。区と東京都、警察・東急バスと協議し情報交換しながら「歩行者の安全対策」と交通の変化に対応した安全対策に取り組む。

10 駅の周辺では、「駐輪対策」や「路上での飲酒」「立て看板」「路上喫煙」「ポイ捨て」「外国人の方の利用拡大」など新しい課題に対して継続的な区民との情報交換が必要である。

【区民の答】 来街者の増加、歩行者の増加が今後さらに予想される。新しい課題点にも皆様の声を丁寧に伺い、関係所管と連携して適切に対応していく。

11 学芸大学商店街は、非常に人通りが多い。通行する方々の安全性や街の景観、災害時に備える防災の観点からも商店街の「無電柱化」を進めよ。

【区民の答】 来年度、令和10年度の計画改定に向けた基礎調査を実施する。学芸大学商店街の路線についても調査結果を踏まえて整備計画路線の再評価等を検討する。

- ・ 玉川大学 父母会元役員
- ・ 東京経済大学 父母会 元会長
- ・ ミニバレー協会顧問
- ・ 目黒サッカー協会顧問
- ・ 法人会・青色申告会
- ・ 防災士、救命技能士を取得

【家族】 母・妻・子供3人



東京マラソン42.195kmを完走「生涯スポーツを推進!!」

妻プロフィール

- ・ 油面小学校／目黒四中
- ・ 玉川学園 父母会 元会長
- ・ 目黒学園女子高校(多摩大目黒高校)同窓会 元会長

区政報告
Facebookより

目黒区議会議員

佐藤昇

さとう のぼる



討議資料



現場の皆様の声を聞きムダのない政策を実現

目黒の未来をかたちに！ 「子供たちの未来に素晴らしい目黒区を残したい」

私は、祖母と父の介護の経験と、商店での、三人の子育ての経験をいかして、施策を提案して実現し、区政へのチェック機能の役割に努めてまいりました。また、犬と猫・インコ・金魚メダカ、昆虫・植物など、多くの生き物との幼少期からの生活の中で、命の大切さを学び成長させて頂きました。

区は「災害に強いまちづくり」「高齢者・障害者・子どもが

安心できる福祉の充実」「景気対策・経済再生」「教育改革」「世代間の格差・公平性」など様々な課題を抱えています。私は、地域の会合や各種の研修・イベントなどで、直接に皆さまの声をお聞きする機会を多く作り、常に区民の目線に立ち、区民の声を真摯に受け止めて、「最小の経費で最大の結果を」の姿勢で課題解決に取り組み、笑顔で誰もが集えるような「まちづくり」を形にしていきたいと思います。



(防災士を取得)

佐藤昇の 目指す 7つの政策

1 教育こそ未来の目黒を支える！



2 介護・福祉・子育てを身近から！



3 防災・防犯の強化で安全な目黒を！



4 税金の使い道を適切に！



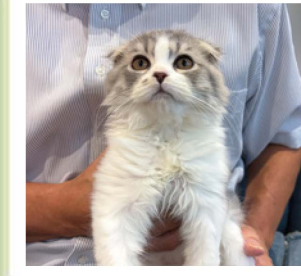
5 環境問題を考え緑豊かな目黒へ！



6 中小企業に活力を！



7 動物(犬・猫等)愛護施策の推進！



佐藤昇、提案し実現へ！ (11事業を抜粋！)

1 英語だけで過ごす英語教育を中学校全校で実施！

2 道徳教育と防災教育の推進。

3 教職員の働き方改革の前進。

4 学校の校庭を人工芝へ。

5 学校トイレの洋式化。

6 保育園の待機児童ゼロへ。

7 学童保育を小学校内に設置。

8 福祉の総合相談窓口の設置。

9 特別養護老人ホーム3施設の増設。

10 防犯カメラの増設と補助費増額実現。

11 きれいで安全な公園の整備。 (碑文谷・油面・大塚山・なべころ坂 等)



今も現役です!!
生涯スポーツ推進

※行政側と議会が議論し実施。

令和7年5月27日

区議会より「目黒区監査委員」に選任していただきました。

区議会とは別任務で1年間、正確で経済的・効率的かつ効果的な実施を確保し、区民の福祉の増進に資するように監査して参ります。



8月6日

平和祈念のつどい

哀悼の意と願いを込めて献花をさせていただきました。戦後80年、風化させることなく、私たちの責任として、世界の恒久平和と国民の幸せを実現していかなければなりません。



8月25~28日

各種団体・町会・商店街との意見交換を実施

各種団体と意見交換や要望等をお聞きする会を行ないました。「快適な都市環境づくり」「SDGsを軸としたまちづくり」「2040年 85歳以上の高齢者のさらなる増加へ。医療・看護・介護の担い手の確保」また「空き家対策」「DXの推進」「熱中症対策」「物価高騰対策」「人材不足と働き方改革」など団体意見交換会でも課題点として認識いたしました。



10月19日

家庭を必要としている子供がいます

目黒区養育家庭体験発表会へ。キャラクターは「さとぺん」。私は、大学時代にご縁がありました、児童養護施設の支援を続けています。様々な理由がある子供たちを守る取り組みを進めていきます。



11月16日

ミニバレー全国大会 沖縄～北海道のチームが参加

ミニバレーは世代・性別を問わず誰もが安心して楽しめる生涯スポーツとして全国、国際的に広がってます。私も以前、大会に参加しました。健康とコミュニケーション、人生を楽しむ「生涯スポーツ」を推進しています。

7月1日

「社会を明るくする運動」法務省が主唱

犯罪や非行のない、安全で安心な社会を目指す、地域に根差した国民運動です。（保護司として）



10月20~22日

行政視察「教育」山口県内の5自治体で実施

(1) 下関市 次世代育成支援拠点施設 ふくふくこども館

※次世代を担う子供たちを、多世代で、健全な育成と子育て家庭の支援を図る。
※楽しい遊び場・多目的室
・子供預かり室・交流スペース
・相談室



(2) 山口県庁

国の学校教育情報化推進計画→山口スマートスクール構想2.0を
※一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校(AI・アプリ)
※海外・地域・他校とつながる学校(スタンフォード大学等連携)
※安心安全で一人ひとりを大切にする学校(ロボット活用など)
※さらなるICT活用を支えるデジタル学習基盤(ウェブ出願等)



(3) 宇部市 小・中学校の働き方改革

※教職員の心と体の健康
※時間的なゆとり
※下校時刻の繰り上げ
※部活と勤務時間
※放課後の電話対応の時間



(4) 萩市 中学校、部活動の地域移行

※急激な少子化が進む中でもスポーツ文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実へ。



(5) 山口市コミュニティスクール(国が推進している学校運営協議会制度)

※学校と地域住民が協力して「地域とともにある学校」を目指す仕組み。同じ山口県の中でも取り組み方や内容はそれぞれであり、東京23区も同様に区によって様々です。財源を見ながら良い取り組みを参考にしていきたいと思います。



11月17日

目黒区児童作品展 表彰式 プレゼンター 内閣総理大臣賞・目黒区長賞をめざして!

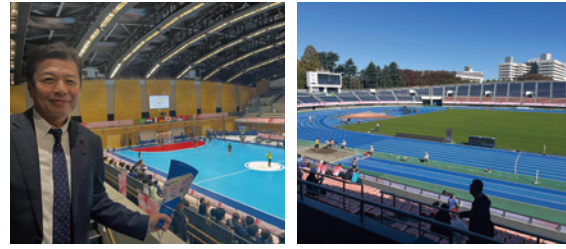
子供たちが成長過程で経過する出来事の中で、興味や関心を持ったことを絵によって表現することで、情操を養い、豊かな心を育てることを目的に開催しています。



11月18日

東京2025デフリンピック in 駒沢オリンピック公園

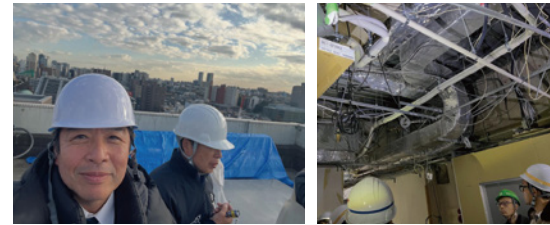
聴覚障害のあるアスリートのための国際大会。理解を広げて誰もが活躍できる社会の実現に貢献しています。



12月19日

中目黒スクエア(複合施設)の工事監査へ

1年を通して、目黒区の事業・事務等の監査を行い、「最小の経費で最大の効果」を挙げるように務めます。



12月24~31日

年末の夜警です「火の用心!」

夜のパトロールを通じて地域の課題や生活状況、目黒区への要望などを町会の方から直接お聞きしています。



佐藤昇の一般質問 (5点を簡条書きに要約しました)

① 介護・福祉分野の「人材確保」

短い時間で出来る人材確保策やボランティア等の仕事策を推進せよ!
【区の答え】介護施設と有償ボランティアのマッチング事業は、関係者や介護現場の意見も聞きながら充実させていく。

② 目黒の「全トイレ」を誰でも快適に使用できる設備へ。

「公園トイレ・公衆トイレ・施設内トイレ」の洋式化・バリアフリー・温水洗浄便座の整備や女性用トイレと災害時トイレの充実へ。また全トイレの情報をウェブサイトで分かりやすくせよ。
【区の答え】洋式化などの環境づくりと「ウェブサイト」の情報の充実と発信を進めていく。

③ まちづくりの主役は区民です。

自治体広報新時代へ対応せよ!
【区の答え】広報・広聴部門を統合した、新しい組織でしっかりと発信を行っていく。

10月1日

東京都表彰式 都民功労賞授与



小池百合子 東京都知事より、目黒区の代表として地域活動功労の表彰状をいただきました。誠にありがとうございます。今後とも努力を重ねて、皆さまのお役に立てるようにしっかり働いてまいります。

6月9日

東京法人会 感謝状授与



永年、法人会の要職にあつての功績へとして、感謝状をいただきました。誠にありがとうございます。今後も地域社会への公益貢献を図るため努力していきます。

5月1日

創業100周年



佐藤酒店は大正14年5月1日に開業して、おかげさまでもちまして本日、創業100周年を迎えることができました。これもひとえに長年にわたり支えてくださった皆様のご厚情とご支援の賜物と心より感謝申し上げます。私は、酒店の代表としても、今後も精進してまいります。卒宜しくお申し上げます。

令和8年3月9日

青少年の育成を!! 「6年生最後のサッカー大会」



私から皆さんに「別々のサッカーチームや違った部活動などに入る友達もいると思いますが、いつまでも、ここで出会った友達を大切に過ごしてってください」とお伝えしました。



④ 「子どもの居場所づくり」

利用率の低い区施設を最大限活用せよ!
【区の答え】行政課題を解決する場所としての活用も検討し、有効活用に取り組む。

⑤ ドローン活用・災害対策本部訓練

区民の命と暮らしを守るために推進を!
【区の答え】ドローンの活用を含む協定を締結した。官民連携に実践訓練を通じ、災害対策の実行性を高める。



(ドローンの活用)